



# 外務省「高校講座」講演会

## を実施しました

2018. 12. 20

12月20日（木）4限に1年生（34回生）を対象に外務省「高校講座」講演会を行いました。

外務省 総合外交政策局 国連企画調査課に所属されている衛藤 美彩子（えとう みさこ）主査をお招きし、「世界の中の日本～外務省の仕事」と題し、高校生が外交・国際問題に対する関心や理解を深めるとともに、今後の進路を選択する際の参考となるようなお話をしていただきました。



外務省に勤めたいと思われた動機や高校生活についてのお話から講演は始まりました。入省後派遣された2年間のフランス留学時の苦労話を含む体験談からは、プロとして未知の言語を極めるための覚悟をうかがい知ることができました。

仕事として担当された国連やOECDの内実を紹介された後、世界の中の日本・日本人として、①

まずは自分と自分の国を説明できるようにしよう。②違いを認め、分かりあおうとする力を持つとう。③教養は裏切らない。と、学び続けることの意義を力説されました。

質疑応答では、生徒からの「日本領事館に侵入した泥棒に対してはどちらの国の法律が適用されるのか」という質問に「領事館の警備は非常に厳重である。」とユーモアを含め回答され、和やかに講演は終了しました。

